

キャラクター名 プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ		ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	UGN本部エージェント
	モルフェウス					
オプション			年齢	18	性別	男
覚醒	探求	衝動	破壊	初期侵食率	30	%
出自	UGNエージェントの息子	経験	死別とエージェントへの道	邂逅	仇敵	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	23
肉体	1	0	0			1	行動値	13
感覚	5	1	0			6	(非装備時)	13
精神	1	0	0			1	戦闘移動	18
社会	1	0	0			1	全力移動	36

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	6		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	6	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
アンチマテリアルライフル	射撃	6r+6		20		同-エンゲージ攻撃不可 カバー時ガード不可 シナリオ1回
ハンドレッドガンズ	射撃	6r+6		Lv+4		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
エフィシエントワーク		ロイス			
コネ:強羅瑠璃	メモリー:坂上飾、桐恵愛、アイリス	対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス 消費
REC:強羅瑠璃		D:封印者	P	N	
ミリオネア		REC:強羅瑠璃	P 親近感	N 劣等感	
		ブラム=ストーカーの怪物	P 執着	N 憎悪	
バイク			P	N	
コネ:UGN幹部			P	N	
コネ:情報屋			P	N	
コネ:傭兵			P	N	
コネ:ハッカー					
ウェポンケース		最大財産P:	44	残り財産P:	10

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
光芒の疾走	1	1	マイナー	至近	自身	自動		
効果:	戦闘移動離脱可能							
ハンドレッドガンズ	1	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果:	武器作成							
CL:モルフェウス	2	2	メジャー	-	-	シンド		
効果:	クリティカル値-Lv							
巨匠の記憶	1	2	メジャー	-	-	-		
効果:	運転、芸術、知識、情報の判定ダイス+Lv個							
小さな塵	3	2	メジャー	武器	-	射撃		
効果:	ダメージ+Lv*2							
カスタマイズ	3	2	メジャー	武器	-	白兵射撃		
効果:	判定ダイス+Lv個							
ギガンティックモード	1	3	メジャー	-	範囲(選択)	射撃		
効果:	範囲化 武器破壊							
マスヴィジョン	3	4	メジャー	-	-	シンド	100%	
効果:	ダメージ+Lv*5							
デトネイトモード	1	3	オート	至近	自身	自動	破壊120	
効果:	武器威力を2倍化 HP-5 武器破壊							
真昼の星	★		メジャー	至近	自身	自動		
効果:	視覚を望遠鏡のようにする							
折りたたみ	1		メジャー	至近	自身	自動		
効果:	LV個のアイテムを隠し持てる							
天使の絵の具	★		メジャー	視界	シーン(選択)	自動		
効果:	映像を空中投影できる							
効果:								

親が元々UGNのエージェントとして働いており、そのことを寂しく思いながらも親が世界を守る一員であることを誇りに思っていた両親の教育によってまっすぐ育った心根を持つ正義感の強い少年。

しかし、そんな生活は一変した。親が、任務中に名誉の戦死を遂げたのだ。親の最後の相手は、ブラム・ストーカーシンドロームのジャムであり、後々知ったが遺産関連の事件だった。そいつの卑劣な手によって、一般人を守り戦死したのだという。

死ぬ直前まで変わらなかった両親を嬉しく思いつつ、それでも生きて欲しかったという相反する思い。そして両親を殺したジャムは逃げ生き延びているらしい。しかしながら両親からの教えによりまっすぐ育った心根はジャムを憎み切ることができない。

そうして彼はジャムの手がかりを追うためにエージェントになった。憎み切ることができないが、しかし親を殺し、一般人たちを殺した裁きは受けさせなければならない。手柄を立てていき、本部エージェントとなり遺産関連の事件であったと情報が開示され、奴を探すために世界中を駆け回っている。

普段はヨーロッパを中心として活動しておりパリやアテネ、イスタンブール、ストックホルム、時には「さまよえる地中海支部」に顔を出したりするなど顔は広い。

休暇をもらっても結局情報集めに費やしているワーカーホリック。仕事には私情を持ち込まないようにしておりそういう点を守ることは本部エージェントになるまでに鍛えられているが、一般人を守るといった点は譲れない。出張を命じられれば特に嫌な顔もせずに出張するだろう。